

団体名 社会福祉法人大阪ボランティア協会



所在地 大阪市中央区谷町2丁目2-20 2F 市民活動スクエア「CANVAS谷町」

設立 1965年11月 Email office@osakavol.org

HP <https://osakavol.org/>



団体概要

Mission:

より公正で多様性を認め合う市民主体の社会をつくるために、多彩な市民活動を支援するとともに、他セクターとも協働して、市民セクターの拡充をめざします。

Vision:

協会は、多様な主体による連携と市民参加の促進によって、社会課題解決のためのソーシャルイノベーションを起こします。これらを仕掛け、社会にうねりをつくり出すコーディネーション機関のモデルとなります。



主な取り組み・課題

1. コーディネート

- 〈ひとりひとりと共に〉
- 〈NPO/NGOのみなさんと共に〉
- 〈企業のみなさんと共に〉

2. 調査研究とノウハウの提供

- 〈調査・研究・政策提言〉
- 〈出版〉
- 〈講師派遣〉
- 〈市民学習・研修〉

3. 当協会が取り組んでいる社会課題

- 〈社会的孤立の抑制・解消〉
- 〈災害支援・防災〉



主な活動地域

1. コーディネートは、大阪を中心に関西圏にて

2. 調査研究とノウハウの提供は、大阪を中心に全国にて

3. 当協会が取り組んでいる社会課題は、大阪を中心に求めに応じて全国へ



これまでの連携実績

1. 共創関係型(インテグレーション型)

連携先: 製薬会社、長期療養の子ども支援NPO

分野: 医療・福祉・子ども

対象者: 関心のある製薬会社社員、一般市民など

強み: 伝える力、つなぐ・つながる力

成果: 関西を拠点とする長期療養の子どもたちとその家族を支えるNPOを応援するプログラムを実施。「はじめの一步」ハンドブックを作成するとともに、9団体とともに啓発チャリティイベントを実施(2024年)。

▶ 「はじめの一步」
ハンドブック



2. 共創関係型(インテグレーション型)

連携先: 被災地NGO協働センター、企業・労組・NPO

分野: 災害支援

対象者: 能登半島地震で被災した七尾市中島地区の方

強み: 相乗り力、つなぐ・つながる力

成果: 「あいのりボランティアバスツアー」を企画し、28人が参加。家財の運び出しなどの他、公費解体の対象にならない小屋の瓦の撤去、仮設住宅でのお茶会やアロマ体験会、避難所での足湯など多様な活動で、被災者を応援(2024年)

▶ 誰ひとり取り残され
ない災害支援を
目指して



Shared Vision

🍷 連携によって実現したいビジョン

◆どんな社会をめざしているか

より公正で多様性を認め合う市民主体の社会をめざし、ボランティアやNPO/NGO、企業の市民活動の推進に取り組んでいます。

◆どうすればその社会を実現できるか

社会の課題を他人事にせず、誰かが動きだすことで、徐々に活動の輪は広がっていきます。誰か=あなたが動くこと、それが社会を変える一歩になります。

◆私たちひとりひとりにできることは、「助け合って、元気になる」こと

みんなが笑顔でお互いを助け合い、助け合うことでさらに元気になる。私たちはそんな社会をめざします。合言葉は「助け合って、元気になる！」みんなが笑顔でお互いを助け合い、助け合うことでさらに元気になる。私たちはそんな社会をめざします。

◆企業やNPO/NGOと連携し、「助け合って、元気になる」価値を実感する人を増やします。

🍷 私たちができること

◆企業のみなさんと共にできること

サステナビリティ、SDGsなど、企業の社会貢献活動をサポートします。

- ・社員研修の企画・運営
- ・寄付寄贈先のNPO/NGOを紹介
- ・企業とNPO/NGOのマッチング
- ・助成プログラム企画・運営など

◆NPO/NGOのみなさんと共にできること

NPO/NGOの活動をバックアップ&サポートします。

- ・活動拠点の提供
- ・運営相談
- ・「パートナー登録団体」には、企業・行政・関心を持つ市民とつなぐなどの活動支援など

🍷 サポートして欲しいこと

◆企業のみなさんにサポートして欲しいこと

【1】社員・役員対象に、社会課題の感度を高めるような研修を、一緒に企画開発したいです（NPO/NGOと連携した、座学・フィールドワーク・ボランティア活動体験などに対応できます）。

【2】中小企業のみなさんと共に、各企業の個性や強みを生かしたサステナビリティ、SDGsなどの取り組みを、一緒にプログラム開発したいです。

◆NPO/NGOのみなさんにサポートして欲しいこと

上記の取り組みにあたり、講師派遣やフィールドワークの受け入れ、ボランティア活動プログラム開発などを一緒に企画開発したいです。

🍷 ビジョン実現のためにチャレンジしたいこと

◆企業とNPO/NGOが連携して、「社会人基礎力」のある人材育成プログラムを開発したい

「人生100年時代の社会人基礎力」（前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力）をもった人材開発は、企業・労組にとっても、NPO/NGOにとっても、人的資本経営の基盤となります。教育ツールとして、「社会課題を知る学習」や「社会課題に出会うボランティア活動」をNPO/NGOと連携して開発し、社員・組合員に学びや体験の機会を提供します。

<企業・労組にとっての価値>

- ・「社会人基礎力」向上及び人的資本経営に資する人材開発の機会となりやすい。
- ・社員の福利厚生の機会とし、ウェルビーイングの向上につなげやすい。

<NPO/NGOにとっての価値>

- ・NPO/NGOが有する、社会課題解決や社会的な価値創造の現場を、企業人に時間してもらうことができる。
- ・社会課題を伝える機会となり、社会的な認知度向上につながりやすい。
- ・関心のある人が団体と継続的にかかわるきっかけとなり得る。

<当協会にとっての価値>

- ・企業やNPO/NGOと連携し、「助け合って、元気になる」価値を実感する人を増やせる。